

東北大学 大学院工学研究科 土木工学専攻 教員公募

募集人員：教授 1 名

所 属：東北大学 大学院工学研究科 土木工学専攻 地域システム学講座

着任時期：令和 8（2026）年 4 月 1 日以降のできるだけ早い時期

勤務形態：常勤（任期なし）

専門分野：先端社会基盤学分野：長寿命性やレジリエンス性とともによりインテリジェンス性などの高度な付加価値を備えた新たな社会基盤施設を創出・運用するために、実験・計測・観測・数値解析と情報・データサイエンスなどを融合・展開して、構造物の力学挙動の機構解明や原理究明，自動化施工や減災に資する技術開発，社会基盤施設の計画・設計・施工・維持管理の最適化などに取り組み，次世代の社会基盤学を展開する分野

主な担当科目：（学部）建築・社会基盤工学基礎及び演習，情報とデータの基礎，データ数理，応用情報処理演習 B，社会基盤デザイン研修 A・B，他

（大学院）スペクトル解析，地域システム学セミナー，地域システム学特論，土木工学修士ならびに博士研修，他

業務内容：上記専門分野に関する教育・研究，および大学の運営業務

応募資格：(1) 博士の学位を有すること，または着任までに取得見込みであること。
(2) 上記専門分野について独創的かつ国際的に卓越した業績と展望を有すること。
(3) 上記専門分野の教育・研究に強い意欲と熱意を有すること。
(4) 上記担当科目等について英語での講義が可能であること。

給 与：国立大学法人東北大学職員就業規則に基づいて支給する。その他，通勤手当，住居手当，扶養手当等を支給する場合がある。

勤務時間：専門業務型裁量労働制。始業時間（8 時 30 分）～終業時間（17 時 15 分）を基本とし，各人の裁量に委ねる。

休 日：土日祝日・年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

社会保険：文部科学省共済組合，雇用保険，労災保険加入

応募書類：(1) 履歴書（上半身の写真を貼付）
(2) 研究業績リスト（査読付き原著論文，著書，参考論文に分類）
(3) 上記業績の別刷りかコピーを各 1 部（査読付き原著論文のみでよい。著書で特筆すべきものがあれば，その表紙と全目次のコピーを添付すること。分担執筆による著書の場合は目次における執筆担当部分を明示すること）
(4) 研究業績リストを参照して過去の研究業績を分類し，分類した研究業績ごとの概要（A4 用紙 2 枚以内）
(5) 代表的な査読付き原著論文 5 編についての概要（各論文ごとに 200 字程度）
(6) その他特筆すべき研究・教育実績（受賞，特許，競争的資金獲得状況，学会・社会活動，これまでの担当授業など，自由記載）
(7) 教育・研究に対する抱負（2,000 字程度）

(8) 応募者について意見を伺える国内外の研究者 2 名の所属先・氏名・連絡先 (E-mail アドレス、電話番号) を記した書類 (日本国外の研究者を含むことが望ましい)

各書類の書式は自由ですが、フォントサイズは 10~10.5 ポイントに統一して下さい。上記すべての応募書類の PDF データを USB メモリ等に保存して提出してください。応募書類は返却しません。なお、推薦状は不要です。

応募期限： 令和 7 (2025) 年 8 月 7 日 (木) 17:00 (必着)

選考方法： 書類選考の後、原則として面接を行って選考します。

書類提出先： 応募書類は下記宛先に簡易書留で郵送してください。封筒に「先端社会基盤学分野教員応募書類」と朱書きしてください。電子メールでの応募は受け付けません。

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-06
東北大学 大学院工学研究科 土木工学専攻長 宛

問合せ先： 東北大学 大学院工学研究科 土木工学専攻
基盤構造材料学講座 先進計算力学分野 寺田賢二郎
E-mail : kenjiro.terada.b3@tohoku.ac.jp / 電話 : 022-752-2134

備考

- 東北大学は多様性、公正性、包摂性 (Diversity, Equity & Inclusion: DEI) を向上させる活動を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

東北大学 DEI 推進宣言 WEB ページ <https://dei.tohoku.ac.jp/vision/about/>

- 雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第 8 条に基づき女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。
- 東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園 (定員 22 名)、青葉山みどり保育園 (定員 116 名) および、星陵地区の方が利用できる星の子保育園 (定員 120 名) があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。
- その他、男性教職員の育児休業等促進策を含めた本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記 URL をご覧ください。

- 東北大学ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン (DEI) 推進センター
WEB ページ <https://dei.tohoku.ac.jp/>

- 人事企画部 WEB ページ <https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/a-4-kosodate/>